学校番号	414

令和2年度　英語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	英語表現	2	第2学年	OXFORD「My First PASSPORT」

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

英語表現の授業は、4技能のうちの「話すこと」「聞くこと」の2技能に重点を置いた授業です。そのため、聞いたことを基に情報や考え等について話したり書いたりする言語活動を多く行います。積極的に活動に参加しましょう。英語の語彙や文法は、実際のコミュニケーションでどのように使われるかを意識して学習することが大切です。常に英語を「使う」ことを意識しましょう。その際、英語らしいリズムやイントネーションを学習することは大切です。ネイティブスピーカーとのスムーズな会話が成立するように心がけましょう。

2　学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の4技能の到達目標）

【第 2 学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅱ」（3単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
・英語の音声的な特徴や内容の展開などに注意しながら話すことができる。 ・語句の表現、文法事項などの知識を活用して、自分のことや身近な話題について、適切に話すことができる。	コミュ英Ⅱ ・英問英答 ・暗唱テスト	・語句の表現、文法事項などの知識を活用して、自分のことや身近な話題について、適切に書くことができる。	コミュ英Ⅱ ・定期考査 ・ライティングアサインメント	・事物に関する紹介や報告，対話や討論などを聞いて，情報や考えなどの要点や詳細をとらえることができる。 ・未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら聞くことができる。	コミュ英Ⅱ ・リスニングテスト ・定期考査	・説明，評論，物語，随筆などを，聞き手に伝わるように音読することができる。 ・文章の構成を考えながら読むことができる。 ・図表との関連を考えながら読むことができる。 ・未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら読むことができる。	コミュ英Ⅱ ・音読 ・定期考査

3 学習評価（評価の観点と実施方法）

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	英語表現の能力	英語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行いコミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN－DO リストによる「話すこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身に着けているとともにその背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4 学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 0～5 (16 時間)	Introduction Where are you from? World Map 0. Using classroom expressions. 1. Understanding and answering questions at Customs 2. Making polite conversation with your host family 3. Making plans 4. Talking about plans 5. Talking about free-time activities	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		コミュニケーションで用いるツールや話題について、ペアやグループで間違いを恐れず、積極的に英語で表現しようとする。また相手の発言を理解しようとする	コミュニケーションで用いるツールや話題について、教科書にメモし、それを参考にしながら、ペアやグループで伝え合う	コミュニケーションで用いるツールや話題について、ペアやグループで間違いを恐れず、積極的に英語で表現しようとしている。また相手の発言を理解しようとしている	・ペアやグループでの言語活動を観察する。 ・教材を提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する
		「英語表現の能力」			
		会話の始め方や終わり方、学校・税関・ホームステイ先で使用するフレーズ、予定や興味・余暇の過ごし方などの尋ね方と答え方を身につける	グループやペアで、学校・税関・ホームステイ先での受け答え、予定や興味・余暇の過ごし方などの尋ね方と答え方を知る	状況に応じたフレーズを選択し、自然な応答ができる	授業時間を利用してスピーキングテストを実施する
		「英語理解の能力」			
		学校・税関・ホームステイ先などでの会話を聞いて、その内容を理解する	教材の会話等を聞いたり読んだりして、その内容を理解する	学校・税関・ホームステイ先などでの会話を聞いて、その内容を理解している	・定期テストのリスニングおよび筆記テストで、内容理解ができているか判断する
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・会話の始め方や終わり方、学校・税関・ホームステイ先で使用するフレーズ、予定や興味・余暇の過ごし方などの尋ね方と答え方を理解する ・予定について述べる際に必要な going to の使い方を理解する	教材で、会話の始め方や終わり方、学校・税関・ホームステイ先で使用するフレーズ、予定や興味・余暇の過ごし方などの尋ね方と答え方を確認する	会話の始め方や終わり方、学校・税関・ホームステイ先で使用するフレーズ、予定や興味・余暇の過ごし方などの尋ね方と答え方、予定について述べる際に必要な going to の使い方、および各国・地域別に使用されている言語を理解している	言語の使用場面と働きを意識した定期テストのリスニングおよび筆記テストで、知識が身に付いているかを判断する
Lesson 6～10 (14 時間)	Destination: Australia 6. Asking about prices 7. Understanding rules and advice 8. Making plans for the weekend 9. Talking about things you must do 10. Talking about the recent past	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		コミュニケーションで用いるツールや話題について、ペアやグループで間違いを恐れず、積極的に英語で表現しようとする。また相手の発言を理解しようとする	コミュニケーションで用いるツールや話題について、教科書にメモし、それを参考にしながら、ペアやグループで伝え合う	コミュニケーションで用いるツールや話題について、ペアやグループで間違いを恐れず、積極的に英語で表現しようとしている。また相手の発言を理解しようとしている	・ペアやグループでの言語活動を観察する。 ・教材を提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する
		「英語表現の能力」			
		旅行や買い物、しなければならないことなどについて意見を聞き出したり、適切に述べたりする	旅行や買い物、しなければならないことなどについての情報や意見をペアで交換する	旅行や買い物、しなければならないことなどについての意見を聞き出したり、適切に述べたりしている	旅行や買い物、しなければならないことなどについての意見をペアで交換する活動を観察する
		「英語理解の能力」			
		旅行や買い物、しなければならないことなどについて相手が述べた情報や意見を理解する	旅行や買い物、しなければならないことなどについて情報や意見をペアで交換する	旅行や買い物、しなければならないことなどについて相手が述べた情報や意見を理解している	・定期テストのリスニングおよび筆記テストで、内容理解ができているか判断する
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・義務について述べる際に必要な have to の使い方を理解する ・価格の高低について述べる際に必要な比較級の使い方を理解する	旅行や買い物、しなければならないことなどについての情報や意見をペアで交換する。	・義務について述べる際に必要な have to の使い方を理解している ・価格について述べる際に必要な比較級の使い方を理解している	言語の使用場面と働きを意識した定期テストのリスニングおよび筆記テストで、知識が身に付いているかを判断する。

単元 （配当時間）	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
レポート （2 時間）	外国人の旅行者 へのインタビュー	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		今まで学んだ表現を利用して、間違いを恐れず、積極的に英語で、外国人の旅行者にインタビューをしようとする。また相手の発言を理解しようとする	外国人の旅行者にインタビューの許可を得た上で、日本についての3つの質問に回答してもらいレポートにまとめさせる。	今まで学んだ表現を利用して、間違いを恐れず、積極的に英語で、外国人の旅行者にインタビューをしようとする。また相手の発言を理解しようとしている	外国人の旅行者にインタビューの許可を得た上で、日本についての3つの質問に回答してもらったものをレポートにまとめて提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「英語表現の能力」			
		外国人の旅行者にインタビューの許可を得た上で、外国人の旅行者に日本について3つの質問をし、回答を得て、その内容をレポートにまとめる。	外国人の旅行者にインタビューの許可を得た上で、外国人の旅行者に日本について3つの質問をし、回答を得て、その内容をレポートにまとめる。	外国人の旅行者にインタビューの許可を得た上で、外国人の旅行者に日本について3つの質問をし、回答を得て、その内容をレポートにまとめている。	外国人の旅行者にインタビューの許可を得た上で、日本についての3つの質問に回答してもらったものをレポートにまとめて提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「英語理解の能力」			
		日本について3つの質問に対する外国人の旅行者の回答内容を理解する。	外国人の旅行者にインタビューの許可を得た上で、外国人の旅行者に日本について3つの質問をし、回答を得て、その内容をレポートにまとめる。	日本について3つの質問に対する外国人の旅行者の回答内容を理解している。	外国人の旅行者にインタビューの許可を得た上で、日本についての3つの質問に回答してもらったものをレポートにまとめて提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		インタビューや録音の許可を得る際に必要な表現方法や礼儀などの知識を理解する。	独自教材で、インタビューや録音の許可を得る際に必要な表現方法や礼儀などの知識を確認する。	インタビューや録音の許可を得る際に必要な表現方法や礼儀などの知識を理解する。	提出させた録音やレポートを取り組み状況の判断材料として活用する。
Lesson 11～15 （14 時間）	Destination: Singapore 11. Getting help when you're lost 12. Talking about experiences and making recommendations 13. Giving a description 14. Ordering food and drink at a restaurant 15. Talking about plans	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		コミュニケーションで用いるツールや話題について、ペアやグループで間違いを恐れず、積極的に英語で表現しようとする。また相手の発言を理解しようとする	コミュニケーションで用いるツールや話題について、教科書にメモし、それを参考にしながら、ペアやグループで伝え合う	コミュニケーションで用いるツールや話題について、ペアやグループで間違いを恐れず、積極的に英語で表現しようとしている。また相手の発言を理解しようとしている	・ペアやグループでの言語活動を観察する。 ・教材を提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する
		「英語表現の能力」			
		道や落とし物を尋ねたり、自身の経験について表現したり、「…したら～」型の表現ができるようにする	ペアやグループで、道や落とし物を尋ねたり、自身の経験について表現したり、それに対してアドバイスを与えたりする	道や落とし物を尋ねたり、自身の経験について表現したり、それに対してアドバイスを与えたりできる	授業時間を利用して、生徒の活動を観察する。
		「英語理解の能力」			
		道や落とし物を尋ねる表現、経験についての表現を理解する	ペアやグループで、道や落とし物を尋ねる表現、経験についての表現、条件の if を用いた表現を練習し、それに対してアドバイスを与える	道や落とし物を尋ねる表現、経験についての表現を理解している	・定期テストのリスニングおよび筆記テストで、内容理解ができているか判断する
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・道や落とし物を尋ねる表現、経験についての表現を理解する。 ・将来のことについて述べる際に役立つ、条件 if「…したら～する」の表現を理解する	教材を用いて、互いに道や落とし物を尋ねたり、条件の if を用いて将来の夢や目標について発表したりする	・道や落とし物を尋ねる表現、経験についての表現を理解している ・将来のことについて述べる際に役立つ、条件 if「…したら～する」の表現を理解している。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストのリスニングおよび筆記テストで、知識が身に付いているかを判断する。

プレゼンテーション （2 時間）	School Trip 修学旅行での体験を紹介する	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		修学旅行で特に印象に残った場面やアクティビティについて、ペアやグループで間違いを恐れず、積極的に英語で表現しようとする。また相手の発言を理解しようとする	修学旅行で特に印象に残った場面やアクティビティについて、1～3枚の画像を示しながら、クラスメートに紹介する。	修学旅行で特に印象に残った場面やアクティビティについて、ペアやグループで間違いを恐れず、積極的に英語で表現しようとする。また相手の発言を理解しようとしている	・ペアやグループでの言語活動を観察する。 ・プレゼンテーションテスト時の発表者としての態度と聴衆としての態度を観察する。
		「英語表現の能力」			
		語句の表現、文法事項などの知識を活用して、修学旅行で特に印象に残った場面やアクティビティについて、相手に伝わるように、適切に書いたり、話したりする。	修学旅行で特に印象に残った場面やアクティビティについて、1～3枚の画像を示しながら、クラスメートに紹介する。	語句の表現、文法事項などの知識を活用して、修学旅行で特に印象に残った場面やアクティビティについて、相手に伝わるように、適切に書いたり、話したりできる。	・プレゼンテーションのスクリプトを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。プレゼンテーションテストで英語の音声的な特徴や内容の展開などに注意しながら話すことができているか判断する
		「英語理解の能力」			
		クラスメートのプレゼンテーションの内容を理解する。	クラスメートのプレゼンテーションを聴きながら、その内容をメモする。	クラスメートのプレゼンテーションを聴きながら、その内容を理解してメモしている。	クラスメートのプレゼンテーションの内容をメモしたワークシートを提出させ、取り組み状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		修学旅行で特に印象に残った場面やアクティビティについて紹介する際に必要な語句の表現、文法事項などの知識を理解する。	独自教材で、修学旅行で特に印象に残った場面やアクティビティについて述べたり、相手が紹介した体験について質問する表現を確認する。	修学旅行で特に印象に残った場面やアクティビティについて紹介する際に必要な語句の表現、文法事項などの知識を理解できる。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストのリスニングおよび筆記テストで、知識が身に付いているかを判断する。